

# みなさんからよせられた声にこたえて これから議会で提案していきます



寄せられた「市民アンケート」への意見・要望

1位 国保税、住民税、固定資産税などの減免制度の拡充

失業・倒産・災害など収入激減に対応できるように

## 国保税の減免拡充

大型店の出店を規制できるように  
市独自の施策をさらに強める



年金ぐらして国保・住民税介護保険合わせて年50万円弱。食費も節約し1日500円。本当に苦しい。ぜひ減免を。  
大型店の出店は規制が必要。商店街が寂れます。若者の雇用に力を入れてほしい。

1位 介護保険料・利用料の引き下げ

## 介護保険料の引き上げストップ

年収80万円以下のお年寄りは  
敬老無料パスの復活を



## 人工島について「中止すべき」70%

共産党の主張通り最初から中止すべきだった。

年10回位の大型客船が着岸して観光客を呼んでも鹿児島島の経済に反映するとは思えない。

中止して、そのお金を子ども医療費に回してほしい。

1位 子どもの医療費無料化の対象年齢の引き上げと窓口負担なくす

子ども医療費は窓口負担をなくし

## 子ども医療費は無料

ただ就学前まで無料  
妊婦検診は回数を増やし、内容充実を

子どもの医療費無料化の対象年齢(入院)

中核市16市	鹿児島市
就学前	0歳

\*中核市は人口30万の市で全国で35市。窓口負担の中核市は鹿児島市と秋田市のみ  
\*鹿児島市は1歳から就学前まで月2千円の負担

子どもも著名は賛成。出産費用が高いので助成してください。  
最近共働きしないと生活できない家庭が増え、子どもも一人が多い。税金の軽減や保育所の利用料を少なくしたり、若い人を応援してください。

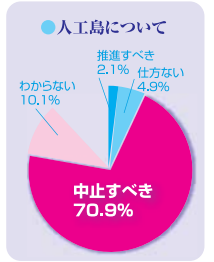
1位 生活道路の改善(歩道設置、道路ミラー、道路灯)

## 生活道路の改善

歩道がでこぼこで段差も多く、ベビーカーや車イス高齢者には大変歩きにくい歩道をもっと改善すべき。

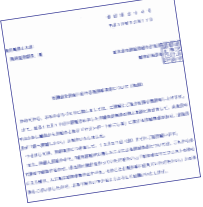


歩道灯を増やしてほしい(特に通学路)。  
共産党の市議が提案し、8年がかりで実現へ動いた谷山電停手前からJR谷山・慈眼寺駅の高架化事業が開始(上図は谷山駅の完成イメージ)



市民アンケートでは、人工島について問い「中止すべき」が7割を占めました。  
このまま続ければ、さらに約1千億円も税金をつぎこむことになりそうです。

「8千万円もかけた待合所」「台風たび冠水の可能性」「平成20年度も7回しかこない大型客船」――日本共産党市議団は、他の議員が容認するなかで



の要求に、市は文書で県に伝えることになりまはした。(上は文書)

も、現地調査し、人工島事業推進の根拠を次々つき崩し、中止の論陣をはてきました。  
昨年12月議会では、党市議団の「人工島事業は中止せよ」などの